

令和2年 4月 1日

（宛名）野田市議会議長

会 派 名 公明党

経理責任者名 内田 陽一



野田市政務活動費収支報告書

次のとおり平成31年度（令和元年度）野田市政務活動費に係る収入及び支出について報告します。

1 収 入

政務活動費 1,350,000円

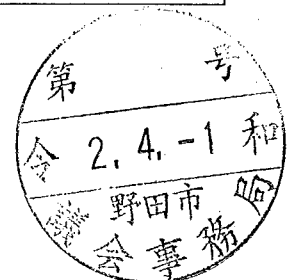
2 支 出

（単位：円）

科 目	金 額	備 考
調査研究費	5,140	キャンセル料
研 修 費	113,993	議員研修会 他
広 報 費	503,870	議会だより発行（1回）
広 聴 費	0	
資料作成費	6,292	複写機使用料
資料購入費	92,380	雑誌 購読料
備品購入費	0	
その他の経費	108,055	トナー代 他
合 計	829,730	

3 残 額

520,270円



(別紙3)

① 公明党

旅 費 支 出 内 訳 書

会派名 公明党

視 察 日	令和 2年 1月 29日 (水)				1日間	
視察場所	アットビジネスセンター池袋駅前別館					
調査事項	学校教育・引きこもり対策集中セミナーIN東京 包括的支援に向けたひきこもり対策					
参加人員 4人	支 出	内 訳			領収書	チケット
	60,880	参加費	15,000 円 × 4 人		○	No 1
		振込手数料	880 円			
	880	東武7-パ`ンパ`ーク ライン・JR乗車 券	(運 河 ~ 池 袋) 880 円 × 1 人			
	817	東武7-パ`ンパ`ーク ライン・JR乗車 券	(野 田 市 ~ 池 袋) 817 円 × 1 人			
	744	東武7-パ`ンパ`ーク ライン・JR乗車 券	(七 光 台 ~ 池 袋) 744 円 × 1 人			
	744	東武7-パ`ンパ`ーク ライン・JR乗車 券	(川 間 ~ 池 袋) 744 円 × 1 人			
	880	東武7-パ`ンパ`ーク ライン・JR乗車 券	(池 袋 ~ 運 河) 880 円 × 1 人			
	817	東武7-パ`ンパ`ーク ライン・JR乗車 券	(池 袋 ~ 野 田 市) 817 円 × 1 人			
	744	東武7-パ`ンパ`ーク ライン・JR乗車 券	(池 袋 ~ 七 光 台) 744 円 × 1 人			
	744	東武7-パ`ンパ`ーク ライン・JR乗車 券	(池 袋 ~ 川 間) 744 円 × 1 人			
合 計	67,250					

③ 広 報 費 (No 1)

領 収 証 野田市議会公明党

様 No. _____

金額

¥ 503,870 -

但 野田市議会刊行 42000部 300,300円、新聞折込外 30,570部 203,570円

R2年 3月 16日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等 (%)



〒277-0862 千葉県柏市篠籠田10

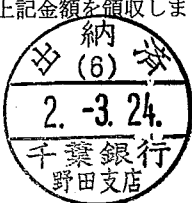
ジージーヴィ合同

代表社員 太田 裕

TEL・FAX 04-7145-43



納入通知書兼領収書

住所	千葉県野田市鶴奉7-1					
氏名	公明党 様					
年度	01	会計	一般会計			
款	項	目	節	摘要	予算区分	調定番号
21	04	05	01	077	現年度	01062511
金額		6,292 円				
納期限		令和 2年 3月31日				
内容	複写機使用料 4～3月分 (公明党)					
取扱課名	議会事務局					
上記のとおり納入してください。						
令和 2年 3月23日		野田市長 鈴木 有		領収日付印	上記金額を領収しました。  収納金融機関	

野 田 市

⑥ 資料購入費(№ 1)

振替払込請求書兼受領証

口座記号番号	※	通常払込 料金加入 者負担
加入者名	※	イマジン出版株式会社
金額	千 百 十 万 千 百 十 円	※
金額	※	¥ 5 8 9 6 8
ご依頼人	※	千葉県野田市鶴峯7-1 野田市議会 公明党議員団 様
料金	日 附 印	01-05-23 野田郵便局
備考		(05015) N94190005

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。

この受領証は、大切に保管してください。

D-file 購読料

⑥ 資料購入費(№ 2)

振替払込請求書
兼受領証

口座記号番号	通常払込料金 加入者負担
加入者名	株式会社ぎょうせい
金額	千 百 十 万 千 百 十 円
金額	1 2 3 1 2
振込先	銀行 支店
ご依頼人住所氏名	千葉県野田市 野田市議会 公明党 要打電項目：904011593 様
料金	日 附 印
料金	01-05-23 野田郵便局
備考	(05015) N94190006 (CVS店鋪控)

ご依頼人住所氏名
切り取らないでください。

この受領証は、大切に保管してください。

月刊「ガバンス」購読料

⑥ 資料購入費(№ 4)

通常払込料金 加入者負担		振替払込請求書兼受領証						
口座番号	[REDACTED]							
加入者名	新日本法規出版株式会社計算事務センター							
金額	千	百	十	万	千	百	十	円
					7	4	9	1
X 依頼人住所氏名 切り取らないでお出ください。	ご*** 払込人住所は非表示にしております ***							
	野田市議会 公明党 様							
	12-208-45-011-3 2019.07.02 追録ご納本分 収納代行DSK電算システム							
料金	日 附 印							
備考	01-07-25 野田郵便局 (05015) N94430007							

この受領証は、大切に保管してください。CVS取扱店控

明解 選挙法・政治資金法の手引
追録代 60-61

⑥ 資料購入費(No 5)

通常払込料金 加入者負担		振替払込請求書兼受領証	
口座番号	[REDACTED]		
加入者名	新日本法規出版株式会社計算事務センター		
金額	千	百	十
			円
		3	510
<input checked="" type="checkbox"/> 依 頼 人 住 所 氏 名 <small>切り取らないでお出しください。</small>	*** 払込人住所は非表示にしております ***		
	野田市議会 公明党 様		
	12-208-45-011-3		
	2020.01.16 追録ご納本分		
	収納代行 DSK 電算システム		
料 金	日 附 印		
	02-01-22 野田郵便局		
備 考	(05015)		
	N94190011		
この受領証は、大切に保管してください。 CVS取扱店控			

明解 選挙法・政治資金法
の手引 追録代 62

⑥ 資料購入費(No 6)

通常払込料金 加入者負担		振替払込請求書 兼受領証	
口座番号	[REDACTED]		
加入者名	株式会社 きょうせい		
金額	千	百	十
			円
		3	333
振込先	[REDACTED]	銀行	[REDACTED] 支店
<input checked="" type="checkbox"/> 依 頼 人 住 所 氏 名 <small>切り取らないでお出しください。</small>	[REDACTED]		
	かぎヨセイ 千葉県野田市		
	野田市議会事務局 (公明)		
	要打電項目 : 001114700		
	様		
料 金	日 附 印		
	02-01-22 野田郵便局		
備 考	円		
	(05015) N94190012 (CVS店控)		
この受領証は、大切に保管してください			

暮らしの法律情報
追録代 49

⑥資料購入費(冊 7)

通常払込料金 加入者負担		振替払込請求書 兼受領証	
口座番号 加入者名		第一法規株式会社	
金額		千 百 十 万 千 百 十 円 3 8 1 8	
<input checked="" type="checkbox"/> 振込先		銀行 支店	
切り取らないでお出しください。		***** 公明党 様 (081-057845-0001)	
料 金		日 附 印 02-02-03 野田郵便局	
備 考		(05015) N94180010	

この受領証は、大切に保管してください。振込先金融機関用 (CVS店舗控)

自治体議員 活動総覧
 式辞・あいさつ事例集(追録 58-59)

2019年 8月29日(木)

領 収 証

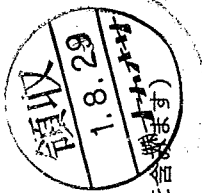
公明堂野田市議会様

¥2,983-

¥220-を含みます)

(消費税等

現計



¥2,983-
¥220-を含みます)

0001-1286-7130

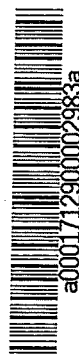
上記正に領収しました(消費税等
バックアップラザ ナカオオチ
千葉県野田市中野台383
04-71125-5591

※保管上のお願
財布等で保管載く場合、印刷面を内側に折って保管願います。

2019年 8月29日(木) 10:21 No:0001

0747 4535449100012
71125-A4
単388 X 5個内 ¥1,940
0743 4901755767414
71125-A4C10074 内 ¥1,043

小計 ¥2,983
内税対象額 8.00% ¥2,983
内税 8.00% ¥220
合計 ¥2,983
(うち消費税 ¥220)



注) 2019年10月より、
一部商品に「軽」印が印字されます
軽は軽減税率(8%)適用商品です

取引No:00533003: 6点買
取引No:7129

⑧ その他の経費()

発行日: 2019年10月23日

領収書
野田市議会 公明党 様

管理No. 0367-404-0000956

伝票No. 0367-404-039422

¥98,478 (内消費税 ¥8,952)

但しプリンター代として。

支払内訳
現金

¥98,478

10%対象

¥98,478(内消費税 ¥8,952)

上記の金額正に領収いたしました。

株式会社ヤマダ電機
群馬県高崎市栄町1-1

※印刷面を内側に折って保管願います。

納税申告書
つきつけ
済承認書
税務署



3198887019 LPC321K 13 SSS
L-4-F- 2:来店 外10
3198885015 LPC321M 13 SSS
L-4-F- 2:来店 外10
3198884018 LPC321C 13 SSS
L-4-F- 2:来店 外10
3198891016 LPC321Y 13 SSS
L-4-F- 2:来店 外10

〒190-0001 野田店

領 収 証
パッケージプラザ
TEL 04-7125-5591

日頃ご愛顧頂き有難うございます
本日はご来店有難うございます
またのご来店をお待ちしております

2020年 1月21日(火) 15:30 No:0001

0744	ファイル クリヤパック		
	単369×	5個内	¥1,845
0747	4535449100012		
	マリキ° - A4		
	単396×	5個内	¥1,980
0747	4535449100043		
	マリキ° - A3		
		内	¥792
0747	4535449100029		
	マリキ° - B4		
		内	¥605
0771	4974161051422		
	DBR-2P-BK Wクリップ° 5コ		
	単132×	2個内	¥264
0771	4974161051439		
	DBR-3P-BK Wクリップ° 6コ		
	単132×	2個内	¥264
0774	4901480151908		
	タ-DM400N-08トットライナー		
		内	¥352
0742	4901991704020		
	CT-YS6 シュウセイテ-フ° 1P		
	単246×	2個内	¥492

小 計		¥6,594
内税対象額	10.00%	¥6,594
内税	10.00%	¥599
合 計		¥6,594
(うち消費税)		¥599

お預り		¥10,000
(消費税等)		¥599
お釣り		¥3,406



注)
2019年10月より、
一部商品に「軽」印が印字されます
軽は軽減税率(8%)適用商品です

取引No8828 19点買
責No:00533004: []

※保管上のお取り扱い
財布等で保管戴く場合、印刷面を内側に折って保管願います。

上記正に領収しました(消費税等
ハツク-ニシ-プラザ ナカオサ
千葉県野田市中野台383
04-7125-5591

¥599-を含まます)

現計

(消費税等

¥6,594-
¥599-を含まます)

公財 野田中野台

様

領 収 証

¥6,594-

2020年 1月21日(火)

0001-3190-8829



(研修会用)

(別紙5)

令和2年 2月19日

野田市議会議長 竹内美穂様

会派名 公明党

代表者氏名 内田陽一



出張調査報告書

調査のため出張しましたので、その概要を下記のとおり報告します。

記

1 出張者名 内田 陽一 西村 福也 吉岡 美雪
椿 博文

2 出張先及び研修名称等

(場 所) 東京 都 豊島 区

(会 場) アットビジネスセンター池袋駅前別館

(研修会名) 学校教育・引きこもり対策集中セミナーIN東京

～包括的支援に向けた引きこもり対策～

3 出張期間

令和2年 1月29日

4 報 告

◇ 研修会等の状況

①開催時間 午後 2時00分～ 午後 5時00分

②講師等氏名 千葉 喜久也氏

(仙台大学教授、厚生労働省母子家庭自立支援事業評価員)

◇ 参加の目的

昨今「8050問題」等、社会的問題となっている「ひきこも
り」に関する現状や対策について受講し、今後の政策提案に生か
すことが目的。



◇ 会議の内容

現在、日本のひきこもり期間は長期化傾向もあり、40～64歳の中高年のひきこもり人数は61万人にも達し、親の高齢化が進むとともに、親子とも追い詰められ社会的に孤立して、家族ではどうすることもできない状況が問題となっている。

ひきこもりの原因は、「退職」「病気」「人間関係」等のきっかけで起こる。成績低下や失恋などの一種の挫折体験でもひきこもりになるケースもある。つまり誰にでもおきる可能性がある。

また、はっきりした理由や原因がわからないひきこもりのケースも多い。その場合は、精神疾患（心の病気）によるものと考えられる。大半のひきこもりは、こころの病気を背景に社会活動の場にとどまることができなくなった状態である。

それに対して現状のひきこもり対策としては、「自立支援相談事業」「就労支援事業」「生活困窮者支援事業」等の事業が国や各自治体で行われている。家族の孤立を防ぎ地域で支える仕組みづくりも、平成21年度から「ひきこもり地域支援センター設置運営事業」として始まっており、平成31年度4月現在67自治体でこの事業に取り組んでいる。

その事業は、ひきこもりに特化した相談窓口とひきこもり支援コーディネーターを設置して、福祉・行政機関、医療機関、ハローワーク等の就労機関、教育関係機関や民間のNPO団体等の関係機関で横の連携を密にして、包括的な地域での支援体制を確立し、ひきこもり本人と家族の相談・支援を行うというものである。

それに伴い、今後は複合化した課題を抱える個人や世帯に対する支援や制度の狭間の問題など、既存の制度による解決が困難な課題の解決を図るため、地域住民による支え合いと公的支援が連動した包括的支援体制の構築を目指した「地域包括ケアシステム」の強化による「地域共生社会」の実現が急務である。

◇ 受講して参考になった点等

ひきこもり問題には、上記に述べたように関係機関連携と住民参加による地域コミュニティでのひきこもりの本人や家族への「寄り添う支援」が必要である。その手法のひとつとして「アウトリーチ」対応が大切であるということも参考になった。

「アウトリーチ」は、精神に困難を抱えているが自分から相談できずにひきこもり状態で孤立して生活に困っている人等に対して、自治体や保健所等の複数機関と情報連携し、必要に応じて医療スタッフや保健師、福祉スタッフ等がチームを組んで行う訪問型の支援サービスである。支えてきた家族にも寄り添い、必要な支援を提供する。入院か通院かの二者択一ではなく、その中間に位置し精神に困難のある人が無理なく地域で暮らすための重要な役割となっている。

野田市では、パーソナルサポートセンターを設置し「自立支援相談事業」「就労支援事業」「生活困窮者支援事業」等を通して、ひきこもりの問題をはじめ就労や借金など、その問題の解決に向けた幅広い取組がなされている。研修会を受講して、野田市は、先進的な取組をされていることを再認識する機会となった。

また、今回の研修会では「アウトリーチ」が重要な役割を担っていることを学んだ。

福祉施策を検討するときは、常にこの姿勢を基本にしていきたいと思う。

